

理由説明書

向島団地一団地の住宅施設は、京都市の住宅需要に対処し、住宅をはじめ、学校や病院、生活利便施設、公園などが街区ごとに計画的に配置された良好な住宅団地を建設するため、昭和46年に都市計画決定し、ゆとりある緑豊かな居住環境を形成してきたが、一方でまちびらきから50年近くが経過し、著しい人口減少や少子化、施設の老朽化などが進んでいる。

本都市計画は、当地区において、ゆとりある緑豊かな居住環境の魅力を継承しつつ、職と住が近接した、身近な地域で暮らしと営みを支える多様な機能の誘導を図り、持続可能なまちの実現を目指すため、用途地域及び高度地区の変更に合わせて地区計画を策定することに伴い、向島団地一団地の住宅施設の都市計画を廃止するものである。